

論文概略

論文タイトル	Decreased central fatigue in multiple sclerosis patients after 8 weeks of surface functional electrical stimulation
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 48 Number 5 Page 555
出版年	2011年

支援機器	Functional electrical stimulation
分類(ISO9999)	4
試験相	2
研究仮説(目的)の概要	8週間の膝伸筋への表面FESトレーニングがMVC、筋興奮小準、刺激になる誘発トルク、中枢性疲労、末梢性疲労、全身疲労の改善につながる
研究デザイン	対照なしの介入研究
障害・疾患	記載なし
対象者・数	障害者7人
主要アウトカム	MVC 全身疲労 末梢性疲労 中枢性疲労
副次アウトカム1	単収縮力
副次アウトカム2	
副次アウトカム3	
副次アウトカム4	
副次アウトカム5	
統計学的検定	記載なし
結果の概要	MS患者における全身疲労 中枢性疲労 疲労の知覚の改善につながる 全身疲労の減少と中枢性疲労の減少は関連する

論文整理番号 260 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
 支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
 (H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター